



おづみんの年賀状撮影会に 来てくれてありがとう！

「おづみんの年賀状撮影会」を、昨年11月16日にテクスピア大阪、同22日に市役所1階ロビーで開催しました。両日とも多くの皆さんが写真撮影に訪れました。ここでは、市役所での撮影風景の一部をご紹介します。



HAPPY NEW YEAR



すてきなひつじ年になりますように！



本物のボーダーコリーも
来てくれました！ なまな
まるのお友だちかな？

「市民にとっての安心・安全のまちづくり」に取り組みます

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は市政運営にわたり、格別のご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、今年の干支は泉大津市のシンボルあります未(ひつじ)です。未は群れをなして行動するので、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされており、本市においても「おづみん」が皆様に愛されているところです。泉大津市自体も、皆様に愛され「誰もが住み続けたいまち」をめざし、市民のために一生懸命様々な施策を展開していきます。

昨年は、WHO世界保健機構が推奨しますセーフコミュニティの活動を宣言しました。セーフコミュニティとは、事故や犯罪、災害など市民の身近な安全安心の問題を、市民と行政、関係機関が一体となって対策などを考え実行していくものです。2年間での認証に向けまして、世界基準の安全なまちづくりを市民の皆様と一緒にになって取り組んでいきたいと考えています。

また、我が国は急速な少子高齢化が進行しており、これからまちづくりは、これが1つのキーワードです。「子育て支援」に有効な施策を展開し、子どもを産み育てるのに適した環境を整え、高齢者には安心して住んでいただける、住み続けたいまちづくりに全力で取り組んでまいります。

今後も、常に市民目線にたち、市勢の発展のための諸施策を展開できるように、しっかりと舵を取ってまいりますので、皆様のお力添えを引き続きお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

泉大津市長 伊藤 晴彦

「議会の一層の活性化と開かれた議会の実現」に取り組みます

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、我が国は今、かつて経験したことのない少子高齢社会を迎えており、人口の減少問題が自治体におきましても大きなテーマになっています。世界の流れが大量生産・大量消費の「グローバル社会」から小規模であっても消費者のニーズに瞬時に反映させる「地域分散ネットワーク社会＝ローカル社会」に転換されようとしています。食と農業、エネルギー、医療・介護など地域の社会福祉を基礎に経済成長をさせることが求められています。

このような情勢において、私たち市議会は市民の皆様とともに、議会の一層の活性化と、開かれた議会の実現に取り組んでいく必要があると考え、昨年、議会基本条例を制定いたしました。

今後は、三元代表制の役割と議会の機能向上をはかり、市民にわかりやすい議会の実現に取り組むとともに、地域社会が元気になるよう誠心誠意努力してまいります。

今後とも市議会に対し、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして幸せな一年でありますよう心からご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

泉大津市議会



泉大津大橋から望む初日の出



本市は国際認証制度であるセーフコミュニティ認証の取得を目指しています。

セーフコミュニティいすみおおつ

第6回

セーフコミュニティが動き始めました！

6つの分野別対策委員会がいよいよスタート



JISC 白石代表理事による講演の様子

多くの皆さんに参加し、分野別対策委員会合同会議を開催

11月18日に、本市セーフコムニティで取り組む6つの分野、「交通安全」、「子どもの安全」、「高齢者の安全」、「自殺予防」、「犯罪防止」、「災害安全」の対策委員会の初顔合わせとなる「第1回泉大津市セーフコムニティ分野別対策委員会合同会議」が開催されました。

福祉や教育、自治関係などの地域で活動している団体や医療・行政機関など幅広い分野から、当時は80人を超える多くの委員や各対策委員会事務局など

成25年10月から地方公営企業法

全部適用企業となり、病院で事

業管理者を設置し、事業管理者

を中心に職員が同じ考え方を持

た。医業収益については、前年

の赤字から、2億9800万円

改善しました。

対策としては、市立病院は平

成25年10月から地方公営企業法

全部適用企業となり、病院で事

業管理者を設置し、事業管理者

を中心に職員が同じ考え方を持

た。

市立病院からのお知らせ



わたしたちと一緒に働きませんか！職員を募集します

■正職員募集！

●社会福祉士（採用予定1人程度）

受験資格 社会福祉士の資格をお持ちの人、または平成27年4月までに取得見込みの人

採用予定日 4月1日

●臨床工学技士（採用予定1人程度）

受験資格 臨床工学技士の資格をお持ちの人、または平成27年4月までに取得見込みの人

採用予定日 4月1日

●臨床検査技師（採用予定1人程度）

受験資格 臨床検査技師の資格をお持ちの人、または平成27年4月までに取得見込みの人

採用予定日 4月1日

●共通事項

申込締切 1月23日（金）

勤務地 市立病院

申込方法 市立病院総務課で交付する職員採用試験申込書、資格免許証の写しなどを市立病院総務課へ提出。詳細は試験

要領で確認（市立病院ホームページへ掲載）

問合 市立病院総務課（☎32・5622）

なお、本募集に係る採用者は、市立病院での勤務となります。

■臨時職員募集！

●放射線技師（産休・育休代替）

受験資格 診療放射線技師の資格をお持ちの人

採用予定日 4月1日

勤務地 市立病院

申込方法 履歴書、資格免許証の写しなどを市立病院総務課へ提出。詳細は市立病院ホームページで確認してください

問合 市立病院総務課（☎32・5622）

また、助産師・看護師（正職員、嘱託職員、臨時職員）、看護助手（臨時職員）も募集しています。



QRコード



がん相談支援室 のご案内

市立病院では、がんに関する相談をがん相談員が、次の日時で受け付けています。

日時 月～金曜日の平日（午前8時45分～午後5時）

場所 地域医療連携室（1階東側玄関横）

なお、がん相談員が対応しますので、ご来院の際は事前に電話でご連絡ください。相談可能な日時をあらかじめ調整します。

問合 市立病院地域医療連携室（☎32・5622）



市立病院「看護の日」 川柳募集

市立病院では「看護の日」のイベントを毎年泉大津アルザで実施しています。昨年実施しました川柳が好評であり、今年も川柳を募集することになりました。

5月15日（金）「看護の日」当日に各賞の発表を行います。各賞には心ばかりの品をご用意しております。奮ってご応募ください。

なお、応募作品の一部を会場に掲載します。

テーマ 「感動」

発表 5月15日（金）「看護の日」

募集期間 1月5日（月）～3月31日（火）

応募用紙設置場所 市役所1階案内横、市立病院1階総合案

小児科の当日一般 診察インターネット 予約が始まる。

市立病院小児科では、より便利にご利用いただくために、従来の当日電話予約に加え、インターネットによる当日一般診察予約を開始しました。急な発熱や発病の多いお子さんの診察にぜひご利用ください。

なお、予約システムを利用するには、ホームページサイト（小児科インターネット予約サイト「eへるす」<https://www.eht.jp/>）での事前登録が必要になります。また予約時には診察券番号が必要となります。

予約枠が埋まっている場合で診察を希望する人は、受付時間内に直接ご来院ください。その他詳しくは、市立病院ホームページをご覧いただくか、医事課までお問い合わせください。

問合 市立病院医事課（☎32・5622）



QRコード

内、2階中央処置室横

問合 市立病院看護部広報委員会（代表・川上）（☎32・5622）



市立病院 市民公開講座

1月24日（土）テクスピア大阪にて

検診でおなか安心！内視鏡で治療もくらく！ 知ってトクする消化器のはなし



最新の内視鏡を展示!!

今回の講演では、内視鏡メーカーの協力を得て、細くなつた内視鏡ファイバーなど、進歩した検査機器の展示も併せて行う予定です。これらの機器により、ほとんど苦痛なく内視鏡検査を受けてもらえるようになっています。

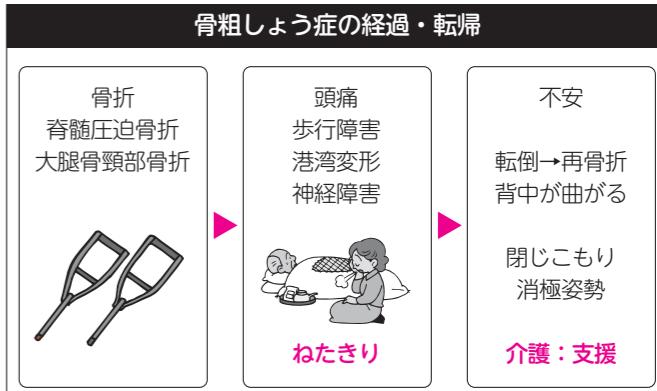
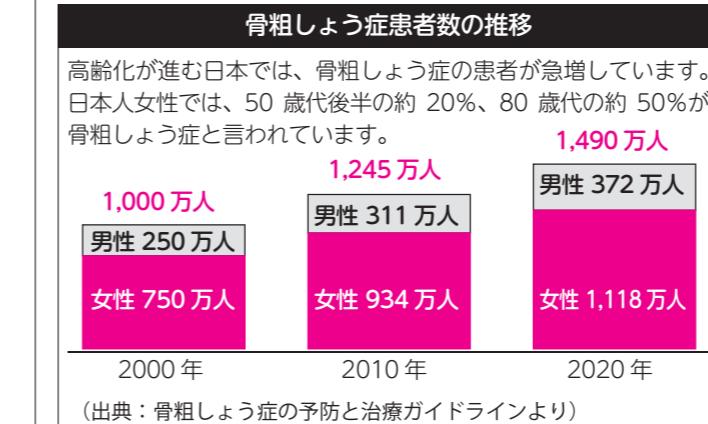
身近な専門病院

市立病院は、消化器内科、内視鏡外科において、内視鏡の専門医を多数擁する医療機関であり、特に、消化器系のがんに関する検診や治療の分野については当院が最も得意としているところです。どうぞ気軽にご参加ください！

問合 市立病院地域医療連携室（☎32・5622）



健康づくり・介護予防を始めましょう！ 骨密度測定で骨粗しょう症を防ごう！



12月から市立病院では、骨粗しょう症のリスクを図る骨密度測定検査を開始しました。骨粗しょう症は、閉経後の女性や高齢者に多く、日本では近年の急速な高齢化に伴い、患者数は約1,300万人と推定されています。

骨粗しょう症は、骨の強度が低くなつて軽い衝撃でも骨折を起こしやすくなる病気です。骨粗しょう症自体による症状はほとんどありませんが、骨粗しょう症の人が骨折すると、背骨の変形や腰痛が起つたり、寝たきりの原因になることもあります。骨折やそれに伴うさまざまな障がいを防ぐため、早期発見・早期治療を始めることがとても大切な病気です。

市立病院の骨密度測定器の特徴は2種類の異なるエネルギーのX線を当てる測定法で骨量を精度よく迅速に測定することができます。また結果説明では、市立病院の老年内科専

門医である三木隆巳名誉院長が診察を行います。三木名誉院長は、日本で初めて全身の骨密度を測定し、骨密度測定のきっかけを作った医師です。

検査日時は月・水・金曜日の午後1時30分～4時30分で実施し、診察は毎週月曜日に行います。腰椎骨密度測定の費用は診察料を含め2,000円（税抜）です。より詳細な検査を希望する場合は大腿骨の密度測定を含めるとプラス900円（税抜）、画像診断（X線）プラス3,470円（税抜）となります。高齢期は生活習慣病の予防だけでなく、運動器の機能向上、認知症予防といった生活機能の低下を未然に予防することが大切です。詳細は市立病院医事課へお問い合わせください。

問合 市立病院医事課（☎32・5622）